

— 滋賀を代表するアーティストを紹介するシリーズ —

びわ湖ミュージックコネクトVol.5

中嶋 俊晴

Toshiharu Nakajima Countertenor Recital

カウンターテナーリサイタル

～ 歌曲で巡る世界の風景～

発売日
2026年
7/11(土)
10時～

program

F. シューベルト：魔王
R. アーン：クロリスに
R. クィルター：行け、愛らしい薔薇よ
S. ラフマニノフ：リラの花
山田耕筰：赤とんぼ

ほか

※プログラムは変更になる場合がございます

2026.

9/19(土) 14:00開演
(13:30開場)

滋賀県立文化産業交流会館
新江州シアター（小劇場）

【料金】 一般：3,000円、青少年（24歳以下）1,500円

《指定席・税込》 ※6歳以上入場可

【プレイガイド】

滋賀県立文化産業交流会館（窓口／オンライン）
びわ湖ホールチケットセンター（現金・窓口のみ）
ローソンチケット（Lコード：52323）

カウンターテナー：中嶋 俊晴
ピアノ：木口 雄人

主催：滋賀県立文化産業交流会館 助成：公益財団法人 平和堂財団 後援：滋賀県教育委員会

《お問合せ先》 滋賀県立文化産業交流会館

米原市下多良二丁目137
TEL.0749-52-5111 FAX.0749-52-5119



ー 滋賀を代表するアーティストを紹介するシリーズー

びわ湖ミュージックコネクトVol.5

中嶋 俊晴

Toshiharu Nakajima Countertenor Recital

カウンターテナーリサイタル

～ 歌曲で巡る世界の風景～



中嶋 俊晴 Toshiharu NAKAJIMA (カウンターテナー)

令和4年度文化庁芸術祭賞新人賞、令和2年度五島記念文化賞オペラ新人賞などをカウンターテナーとしてはじめて受賞するなど、現在最も注目されるカウンターテナー歌手の一人。

京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了。ウィーン国立音楽大学大学院リート・オラトリオ専修およびアムステルダム音楽院修士課程バロック声楽専攻を共に満場一致の最優秀栄誉賞付きにて修了。

ソリストとして、J.van Veldhoven、E.L. Banzo、A.van der Spoel、C. Meierら欧州を代表する音楽家と度々共演を重ねている。ウィーン・シュベールティアーデ、ユトレヒト古楽音楽祭、プラハの春音楽祭等欧州各地の音楽祭に招聘されるなど国際的に活躍の場を広めている。2019年にはスペインを代表する古楽アンサンブルAl Ayre Españolの公演にソリストとして招聘されスペイン10都市で公演を行い、現地新聞評などにおいて絶賛された。

また日本音楽コンクール、ブラームス国際コンクール(ペルチャッハ)、国際パティレック現代歌曲コンクール(ウィーン)、友愛ドイツ歌曲コンクール等で入選入賞を果たし歌曲の分野でも高く評価されている。

近年は作曲家・ジャズピアニストである谷川賢作氏との朗読と歌のコンサートを全国各地で展開し、詩と音楽の関わりに焦点を当てたプログラムは注目を集める。

これまでに宗教曲の分野ではヘンデル《メサイア》をはじめ、J.S. バッハ《ヨハネ受難曲》《マタイ受難曲》《ロ短調ミサ曲》《マニフィカート》《クリスマスオ

ラトリオ》他、モンテヴェルディ《聖母マリアのタバの祈り》、ペルゴレージ《スターバト・マーテル》、モーツァルト《レクイエム》等でアルトソロを務める。オペラではヘンデル《タメルラーノ》タイトルロール、《ジュリアス・シーザー》トロメオ、《リナルド》ゴッフレード、モンテヴェルディ《ポッペアの戴冠》オートーネ、パーセル《真夏の夜の夢》モプサ等演じ、卓越した演技力により演出家からの信頼も厚い。また新作初演や現代音楽の演奏にも多数携わり、平野一郎作曲のオペラ《あの町は今日もお祭り》では重要な役を的確に演じ切り、上演の成功に貢献した。東京藝術大学主催公演「クセナキス、音の建築Vol.2」では難曲として知られる《Kassandra カッサンドラ》を打楽器奏者の藤本隆文氏と演奏し、バリトンからカウンターテナーの広い声域を自在に操る技術と圧倒的な表現力が音楽誌上でも絶賛され話題となった。

これまでに高木充江、三井ツヤ子、野々下由香里、故G. レヒナー、C. スペンサー、D. ルッツ、X. マイヤー、M. ホーニヒの各氏に師事。

文化庁芸術祭賞新人賞の他、五島記念文化賞オペラ新人賞、青山音楽賞、京都市芸術新人賞、松方音楽奨励賞、京都芸術文化特別奨励賞、平和堂財団芸術奨励賞、滋賀県文化奨励賞など様々な賞を受賞。平和堂財団海外留学奨励学生、野村財団海外留学助成者、ロームミュージックファンデーション奨励学生、文化庁新進芸術家海外研修員としてウィーン、アムステルダム、ロンドンで研鑽を積んだ。桜美林大学声楽専修非常勤講師。

木口 雄人 Yuto KIGUCHI (ピアノ)

ハチャトゥリアン国際コンクールピアノ部門にて歴代日本人最高位の第2位、併せて古典派ソナタ賞を受賞。室内楽ではVn.松岡井菜とのAka Duoとして、ピネロロ・トリノ国際室内楽コンクール優勝及び特別賞、ポーランド音楽国際コンクール室内楽部門第1位およびミウオシュ・マギン賞、最優秀現代音楽演奏賞を受賞。そのほかスクリャービン国際ピアノコンクール第2位(最高位)、ヨハネス・ブラームス国際コンクール最優秀歌曲伴奏賞、カロール・シマノフスキ国際コンクール ヴァイオリン部門最優秀伴奏賞など、ソロ・室内楽・歌曲の三分野で国際的に高く評価される。これまでにアルゲリッチやショパン・コンクール覇者が集う世界的音楽祭・ショパンと彼のヨーロッパ音楽祭(ワルシャワ)をはじめ、パデレフスキ音楽祭(ロサンゼルス)、シマノフスキ音楽祭(ザコパネ)、ウィーン楽友協会主催音楽祭、ラ・フォル・ジュルネWARSAW2025等に出演。これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、ポーランド放送交響楽団、アルメニア・フィルハーモニー管弦楽団、グロッセト市交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団等と協演。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」、NHK-BS8K「8Kプレミアムコンサート」

出演。これまでにソロCD「TOUCH -Beethoven & Scriabin & Barber-」、デュオアルバム「Small Gifts」、「Aka Duo in Polish Music」をリリース。文化庁新進芸術家海外研修生、(公財)ローム ミュージック ファンデーション2020/2021年度奨励学生。福武教育文化賞、マルセン文化賞、岡山芸術文化賞グランプリ、高梁市教育委員会表彰、山陽新聞奨励賞、2024年度青山音楽賞バロックザール賞。令和7年度大阪文化祭奨励賞。備中高梁伝えたいし! 拝命。

《お問合せ先》



滋賀県立文化産業交流会館

Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

TEL:0749-52-5111 FAX:0749-52-5119

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137

※月曜休館 ただし、月曜日が休日の場合はその翌日以降の休日でない日



アクセス

- 電車でお越しの方 / JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線「米原駅」西口より徒歩7分
- お車でお越しの方 / 北陸自動車道米原インターより約10分、名神高速道路彦根インターより約15分
- 駐車場360台 ※ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。

